

株式会社シノザワ 経営方針

基本理念

「電気を蓄え生かして使う」を経営理念として、人、街、安全な暮らしが調和する未来のため、健全な企業活動および職場の環境、また全地球的環境に貢献する企業を目指します。

基本方針

株式会社シノザワは1953年創立以来の社歴を有し、電源装置の生産およびその部品の供給を主軸として、継承すべき技術と新技術の応用を製品に反映する。以下の方針に基づき、品質、環境、労働安全衛生の管理を行う。

- お客様の立場に立った
良いものづくり 良い人づくり 良い職場づくり をめざします。
- 企業活動、製品、サービス全般に関わる関連法規制、その他の要求事項を遵守します。また自主的に目標を定めて管理します。
- この方針達成のために、地球環境の保全といつでも安全な職場を実現するため、品質、環境、労働安全衛生のマネジメントシステムを常に改善してゆきます。
- 株式会社シノザワの取り組む項目は以下のとおりである。

品質	環境	労働安全衛生
法的規制、要求に対する不適合の是正		
製品、顧客クレームゼロ推進 付加価値の高い事業への展開	環境配慮の設計 技術開発 循環型社会形成への貢献	無災害の継続 日常的に構内事故によるリスクを回避
技量力量の向上 リスクへの素早い対応	会社周辺の美化促進	日常と災害時 近隣への貢献

- 株式会社シノザワはこの方針達成のために全従業員に周知教育するとともに、取引先、協力会社、構内立ち入り業者へも周知し近隣住民と理解を深めつつ企業活動を行う。

2024年1月18日

株式会社シノザワ 代表取締役社長 篠沢 秀夫